

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(20 15 年 2 月 25 日作成)

|                              |   |                                 |
|------------------------------|---|---------------------------------|
| 小委員会名                        | 住宅ストック小委員会  | 主 査 名：齊藤広子<br>就任年月：2013年4 月     |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 建築社会システム委員会   | 委員長名：石坂<br>主 査 名：               |
| 設 置 期 間                      | 2012年 4月 ～ 2016年 3月   |                                 |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築ストック時代の住宅を取り巻く、建築社会システムの在り方の検討</li> <li>・ 他の小委員会・委員会および他分野の研究者・学者・実務家との交流による学際的な研究の実施</li> <li>・ 実践にむけた、あらたな学問・研究領域の開拓</li> </ul>  |                                 |
| 委員構成<br>(委員名(所属))            | 委員公募の有無：今年度はなし  |                                 |
|                              | 主査：齊藤 広子(横浜市立大学)<br>幹事：村上 心(椋山女学園大学)<br>江川 紀美子(日本女子大学) 小川 清一郎(明海大学)<br>小沢 理市郎(価値総合研究所) 小杉 学(東北工業大学) 柴田 建(九州大学大学)<br>関 栄二(AGデザイン) 高屋 宏(市浦ハウジング&プランニング)<br>西戸 啓陽(三菱地所コミュニティ) 橋本 真一(建設物価調査会)<br>長谷川 洋(国土交通省国土技術政策総合研究所) 藤木 亮介(株)スペースユニオン)<br>森田 芳朗(東京工芸大学) 山本 理(街と住まいの研究室) |                                 |
| 設置 WG<br>(WG名:目的)            | 戸建住宅地 WG 住宅流通 WG 集合住宅 WG  |                                 |
| 2014 年度予算                    | 70,000 円  | ホームページ公開の有無：無<br>委員会 HP アドレス： 無 |

| 項 目   | 自己評価  |
|---|---|
| 委員会開催数  | 4 回 (年度内計画を含む)  |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は<br>除く)                     |   |
| 講習会   |   |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー等)<br>*能力開発支援事業委員会<br>承認企画 |   |
| 大会研究集会  |   |
| 対外的意見表明・パ<br>ブリックコメント等                        |   |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得ら<br>れた成果との関係)            | 住宅のストックの現状と課題を現場から学ぶために、多摩ニュータウンや、長野での小委員会の開催を実施した。また、実際に住宅ストックの再生を実践している実務家をおよびし、建築社会システムの課題を確認した。現場や実務から学ぶことを大切にしたいという今年度の目標は達成できた。 |
| 委員会活動の問題点<br>・課題                              | 1. 首都圏以外の委員の参加の低下<br>2. 会員以外の報告者をおよびする場合の謝金等の問題   |